

ユネスコスクール全国大会・地方ブロック大会の開催について

1. 北海道・東北ブロック大会

令和2年11月2日（月） 13:00～17:00

オンライン配信と対面によるハイブリッド開催

2. 近畿地方大会

令和2年11月15日（日） 9:30～16:30

（プレ大会：11月1日（日）、8日（日）

オンライン配信と対面によるハイブリッド開催

3. 中四国ブロック大会

令和2年11月28日（土） 13:00～16:30

オンライン開催

4. 全国大会

令和2年12月6日（日） 10:00～17:45

オンライン開催

※いずれも詳細は別添チラシを参照ください。



2020年11月2日(月)
13:00~17:00 開催 参加無料

第2回ユネスコスクール 北海道・東北ブロック大会

新型コロナウイルス感染症(Covid-19)の影響で、学校現場における実験、観察、調査を中心とする課題解決・探究型学習の推進には大きな困難を抱えています。本大会では、成果発表や交流の場が著しく制約されている児童生徒に研究発表と交流の場を提供するとともに、先進的な教育的手法の実践を行うユネスコスクールとしての活動の意義を提示します。

場所：オンライン配信と対面によるハイブリッド型開催
宮城教育大学 管理棟中会議室 対面限定20名
一般参加は、オンライン配信になります。



会議スケジュール(予定)

13:00~13:10 開会

13:10~13:40

ユネスコスクール・地球的課題研修会

木村大輔 (GiFT ダイバーシティ・ファシリテーター)

13:50~15:30 児童生徒 発表会(8校)

宮城県気仙沼市面瀬小学校

宮城県気仙沼市立鹿折小学校

宮城県気仙沼市立階上中学校

福島県只見町立只見中学校

福島県立安達高等学校

宮城県仙台第三高等学校

山形県立加茂水産高等学校

青森県八戸聖ウルスラ学院高等学校

15:30~16:30 教員 実践発表会(5校)

宮城県気仙沼市立階上小学校

宮城県気仙沼市立階上中学校

宮城県多賀城高等学校

青森県立八戸北高等学校

北海道標津高等学校

16:40~17:00

北海道・東北ブロック大会実践大賞表彰式

配信申込み：オンラインにて大会開催時に配信を受けることができます。以下よりお申し込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfP28C7q6P0CcssuNWqEKYFWwfkIUUi b90iLEetusdLB2LA/viewform>

令和2年度「ユネスコ未来共創プラットフォーム事業」

主催：文部科学省、宮城教育大学

後援：ESD/ユネスコスクール・東北コンソーシアム

東北地方 ESD 活動支援センター

公益財団法人仙台ユネスコ協会、ほか

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 149

宮城教育大学 研究・連携推進課 研究協力係

Email : kenkyo@adm.miyakyo-u.ac.jp

ichinose@staff.miyakyo-u.ac.jp

プログラム

13:00~13:10	開会挨拶：宮城教育大学副学長 前田順一 大会趣旨説明
13:10~13:40	ユネスコスクール・地球的課題研修会 一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト（GiFT） ダイバーシティ・ファシリテーター 木村大輔氏
13:50~15:30	児童生徒 探求学習・課題研究発表会（8校） 宮城県気仙沼市面瀬小学校 宮城県気仙沼市立鹿折小学校 宮城県気仙沼市立階上中学校 福島県只見町立只見中学校 福島県立安達高等学校 宮城県仙台第三高等学校 山形県立加茂水産高等学校 青森県八戸聖ウルスラ学院高等学校
15:30~16:30	教員 実践発表会（5校） 宮城県気仙沼市立階上小学校 気仙沼市立階上中学校 宮城県多賀城高等学校 青森県立八戸北高等学校 北海道標津高等学校
16:40	表彰式 ユネスコスクール北海道・東北ブロック大会実践大賞 児童生徒のポスター発表優秀校の表彰及び講評
17:00	閉会

ユネスコスクール オンライン近畿地方大会

主催：文部科学省 日本ユネスコ国内委員会 奈良教育大学 近畿ESDコンソーシアム
共催：日本ESD学会 第4回 近畿地方研究会実行委員会
後援：ESD活動支援センター 近畿地方ESD活動支援センター

プレ大会：11月1日（日）・8日（日） 10時00分～16時30分

本大会：11月15日（日） 9時30分～16時30分

すべてZoomを使用します。
参加無料！

お申込みは
こちらから→



ユネスコスクール間の児童生徒の交流による取り組み意欲の向上と、授業実践の相互参照による質的向上を図るとともに、次世代の担い手である児童生徒による「近畿ユネスコスクール子ども宣言」の作成と、実践者による「ユネスコスクールの現状と課題の整理」を作成し、ユネスコスクール全国大会に提供することで、全国大会の成功に資することを目的として開催します。みなさんといっしょに学び合ひましょう。

内容	11月1日(日)		11月8日(日)	
		ユネスコスクール近畿地方大会プレ大会Ⅰ		ユネスコスクール近畿地方大会プレ大会Ⅱ
子ども宣言作成	10:00～12:00	ESD子ども会議Ⅰ		ESD子ども会議Ⅱ
実践交流会	13:00～14:30	実践交流会Ⅰ・ESD研究会Ⅰ		実践交流会Ⅱ
現状と課題の整理	14:30～15:30	参加者意見交流会Ⅰ		参加者意見交流会Ⅱ
ESD講演会	15:30～16:30	「Withコロナ時代のESD・学校教育」 元江東区立八名川小学校長 手島 利夫 氏		「ESDの授業づくり」 奈良教育大学特任准教授 大西 浩明 氏



11月15日(日)	
ユネスコスクール近畿地方大会	
指導・助言 文部科学省 国際統括官付 国際戦略企画官 日本ユネスコ国内委員会事務局次長 石田 善顕 氏	
9:30～11:00	ユネスコスクール子どもフォーラム
11:00～12:30	子ども宣言の作成
13:00～14:30	実践交流会Ⅲ・ESD研究会Ⅱ
14:30～15:30	参加者意見交流会Ⅲ
15:30～16:30	「ホールスクールアプローチ」 大牟田市教育長 安田 昌則 氏

- ユネスコスクール子どもフォーラム
各校における取り組みをまとめた動画を視聴し、参加した児童生徒が意見を交換します。
- 子ども宣言作成
プレ大会の子ども会議で明らかになった現状や課題をもとに、持続可能な社会のために今後どのように行動していくかについて「子ども宣言」を作成します。
- 実践交流会・ESD研究会
3つの分科会に分かれて、3日間で計24本の実践・研究発表があります。
- 参加者意見交流会
実践交流会・ESD研究会の分科会ごとに、参加者相互でユネスコスクールの現状と課題について話し合います。
- ESD講演会
ESDについて最新のお話をうかがえます。

ユネスコスクール子どもフォーラム参加校

奈良市立都祁小学校（奈良）
 神戸市立大沢中学校（兵庫）
 立命館守山高等学校（滋賀）
 和歌山県立橋本高等学校（和歌山）

奈良教育大学附属中学校（奈良）
 京都外大西高等学校（京都）
 関西創価高等学校（大阪）



奈良教育大学
なつきょん

実践発表者

	時間	第1分科会	第2分科会	ESD研究会
11月1日 (日)	1) 13:00 ～ 13:30	地域文化を探究する学習 小学校3学年総合的な学習の時間 ー「金魚のまち大和郡山」を事例にー 大牟田市立吉野小学校 島 俊彦	学校と森と水の源流と近畿ESDコンソーシアムのプラットフォームでつくるESD遠足の 実践 奈良市立平城小学校 新宮 清	地域資源を活用した学びの実現に向けて ～学校と地域が連携する有効性～ 近畿環境パートナーシップオフィス 中澤 敦子
	2) 13:30 ～ 14:00	ともに学ぶ 応其小学校 ～大好きな学校・地域にMINTの風を吹かそう！～ 橋本市立応其小学校 辻脇 昌義	水から(自ら)広げる豊かな学び 箕面こどもの森学園 (NPO法人コクレオの森) 佐野 純	コロナ禍における奈良ユネスコ協会青年部の取組 奈良ユネスコ協会 松浦 慎
	3) 14:00 ～ 14:30	大沢中学校の取組 神戸市立大沢中学校 小畑 幸一	平和学習 奈良に帰ってきた三角定規 ーまみいちPEACEプロジェクトー 広陵町立真美ヶ丘第一小学校 藏前 拓也	フィリピン残留日本人を通してSDGs16を 考える 奈良教育大学 太田 満
11月8日 (日)	1) 13:00 ～ 13:30	パラスポーツって何だろう 奈良市立飛鳥小学校 圓山 裕史	これは使える！ フォトチャット 奈良教育大学附属幼稚園 鎌田 大雅	
	2) 13:30 ～ 14:00	学校統合に関わる課題について ～ユネスコスクールの継続に向けて～ 大阪市立御幸森小学校 高尾 祐彦	ESDの視点を取り入れた、思考力・判断力・表現力を高める授業の創造 名張市立蔵持小学校 森 恭一	
	3) 14:00 ～ 14:30	高時のオオサンショウウオを守るために ー ESDの視点をふまえた学習指導 ー 長浜市立高時小学校 足立 康輔	大阪市立晴明丘小学校自然観察学習園での活動 エリーニ・ユネスコ協会 富澤 裕美子	
11月15日 (日)	1) 13:00 ～ 13:30	生物多様性について考えよう ～小学校2年生生活科「どうぶつはかせになろう」の実践より～ 平群町立平群北小学校 中澤 哲也	探究活動促進のための教員データベース作成 ー立命館守山高校 共創探究科の実践ー 立命館守山高等学校 水谷 深志	ESD for 2030にもとづいたESD・SDGs ワークショップとコーチング ーネットを使った社会人向け実践報告ー 地域連携プラットフォーム/ESD-J 長岡 素彦
	2) 13:30 ～ 14:00	春日山をシカが喰う～鹿害から春日山を考えるESD実践 奈良教育大学附属中学校 山本 浩大	関西創価高校の世界市民教育 関西創価高等学校 大月 昇	使命感と達成感を大切に国語科×総合の教材開発 橋本市立あやの台小学校 中谷 栄作
	3) 14:00 ～ 14:30	コロナ禍における災害復興支援の可能性 ーユネスコスクールの繋がりを活かしてー 奈良教育大学ユネスコクラブ 狗飼菜々子、谷垣徹、佐藤こころ	ユネスコスクールにおける地域連携教育とSDGSについて 和歌山県立橋本高等学校 中嶋 浩晶	概念変化に伴う価値観の変容 大分大学 河野 晋也

- ユネスコスクール以外の方や一般の方でも参加できます。1日のみ、半日のみでも構いません。
- お申し込みは、下記QRコード、または、下記近畿ESDコンソーシアムのホームページの申込フォームからお願いします。

<https://kinkiesd.xsrv.jp/>



締め切り 10月28日(水)

- 申込みいただいた方に、Zoomに参加するURL・ミーティングID・パスワードをお知らせします。

令和2年度ユネスコスクール中四国ブロック大会 持続可能なユネスコスクールとESD —その仕組みと仕掛け—

令和2年11月28日（土曜日）

今回の大会では「持続可能なユネスコスクールとESDの仕組みと仕掛け」に注目します。そこでユネスコスクールの卒業生がユネスコスクールでの学びと卒業後の成長や、現在取り組んでいる学校のESD支援のネットワークについて語ります。また、学校内、学校間、学校と他機関や地元地域との間で進められている「仕組みと仕掛け」の優れた事例を紹介します。

ご参加いただきました皆様とともに、ユネスコスクールとESDの継続と今後の発展について、議論を深めていければと思います。

プログラム

13:00 開会

13:10 リレートーク「ユネスコスクールとESD—私の現在と未来—」

ユネスコスクールの卒業生（岡山県ユネスコスクール高校ネットワーク 学生スタッフほか）
岡山県のユネスコスクールから 高木 潤（岡山県立矢掛高等学校）

13:50 事例発表「持続可能なユネスコスクールとESDの仕組みと仕掛け」

広島県のユネスコスクールから 煙井 成（広島県立安古市高等学校）
愛媛県のユネスコスクールから 河野義知（愛媛県立新居浜南高等学校）

14:45 提言「ユネスコスクールとESDのさらなる深化に向けて」

柴川弘子（岡山大学大学院教育学研究科ESD協働推進室）

15:30 ディスカッション

中四国地方のユネスコスクールからの参加教員

16:30 閉会

参加申込

以下URLまたはQRコードよりお申込みください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S85081147/>



日時 2020年11月28日（土曜日）13:00~16:30

会場 オンライン（Zoom）による開催

対象 中四国地方のユネスコスクールの教員ほか

主催 岡山大学大学院教育学研究科、ユネスコ・アジア文化センター、
文部科学省、日本ユネスコ国内委員会

共催 広島大学教育学部ユネスコスクール委員会、
広島市立大学国際学部（予定）、福山市立大学（予定）

後援 鳴門教育大学（予定）

担当 藤井浩樹・長谷川めぐみ

（岡山大学大学院教育学研究科ESD協働推進室）

電話 086-251-7637 メール hasegawa-m@okayama-u.ac.jp



第12回ユネスコスクール全国大会 持続可能な開発のための 教育(ESD)研究大会

2030年 - 学校教育のグランドデザイン
〔 持続可能な社会を構築するためのESD、SDGs、
ユネスコスクールの役割 〕

2014年に採択された「ユネスコスクール岡山宣言」から5年以上が経過した今、ESDの推進拠点として活動してきたユネスコスクールの活動を検証するとともに、2030年の教育を目指した今後の展望を探ります。また、学習指導要領で進めようとしている教科等横断的な学びを創るカリキュラム・マネジメント、主体的・対話的で深い学びへの授業改善などとESDのつながりに言及していきます。

参加費無料

〈事前申込制 定員1000名様〉
ユネスコスクール/ESD関係者のほか、
どなたでもご参加いただけます

日時 令和2年 **12月6日(日)**

開会10:00 閉会17:45(予定)

WEB開催

主催：文部科学省/日本ユネスコ国内委員会 共催：NPO法人日本持続発展教育推進フォーラム

協力：公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター/公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

協賛：カシオ計算機株式会社/株式会社フジテレビジョン/株式会社三菱UFJ銀行/株式会社ユニクロ/株式会社ジーユー

後援(予定)：外務省/環境省/全国連合小学校長会/全日本中学校長会/全国高等学校長協会/全国公立幼稚園・こども園長会/日本私立大学協会/一般社団法人日本私立大学連盟/
日本私立中学高等学校連合会/日本私立小学校連合会/全日本私立幼稚園連合会/公益社団法人日本PTA全国協議会/全国国立大学附属学校連盟/
一般社団法人国立大学協会/ユネスコスクール支援大学間ネットワーク(ASPUnivNet)/ESD活動支援センター/日本ESD学会/株式会社教育新聞社

プログラム

*プログラムは予定です

10:00~10:10	開会挨拶 文部科学省“こどもの教育応援大使” 香川 照之さんから特別メッセージが届きます		
10:10~10:20	文部科学省からの施策説明		
10:20~10:35	ユネスコスクール地方ブロック大会からの報告 北海道・東北ブロック/近畿ブロック/中四国ブロック		
10:40~12:00	パネルディスカッション 「2030年-学校教育のグランドデザイン—持続可能な社会を構築するためのESD、SDGs、ユネスコスクールの役割」 浅田 和伸 (文部科学省総合教育政策局長) 杉村 美紀 (日本ユネスコ国内委員会教育小委員会委員長、上智大学グローバル化推進担当副学長) 司会: 小木曾 康介 (株)教育新聞社編集部長		
12:00~12:20	企業への質疑応答 企業が行う教育支援や社会貢献に関する情報提供&質疑応答		
12:20~13:20	昼休憩		
	岡山宣言のコミットメント・提言13項目を分析する3つの観点から課題と展望を探ります。 観点① 解決方法を探る、行動につなげる 観点② 各学校の成果等を学校間、地域、国内外へつなげる 観点③ 学校の実践、取り組みを評価し、成果を広める		
	[岡山宣言のコミットメント・提言 13項目は大会サイト上でご確認ください。]		
	第一会場	第二会場	第三会場
13:20~14:20	実践研究① 観点① 課題解決のための行動化を促進する ファシリテーター: 中澤 静男 (奈良教育大学准教授) 発表校: 奈良市立都祁小学校	実践研究② 観点② ESDを深化・発展させるための仕組みと仕掛け ファシリテーター: 藤井 浩樹 (岡山大学教授) 発表校: 岡山県ユネスコスクール高等学校ネットワーク	実践研究③ 観点③ SDGsに基づいた課題研究・探究活動とその評価方法の考察 ファシリテーター: 市瀬 智紀 (宮城教育大学教授) 発表校: 宮城県仙台第三高等学校
14:30~15:30	第1分科会 観点① 課題解決に取り組み、行動する児童生徒の育成 環境、国際理解など様々な課題の解決方法を探り、行動化する子供の育成—教科横断的な学び、子供、教師の変容 コーディネーター: 千葉 正法 (多摩市立多摩中学校校長)	第2分科会 観点① ESDを踏まえた学習指導要領の趣旨の実現—2030を目指して 「学習指導要領の推進拠点」としてのユネスコスクールの意義・役割—カリキュラム・マネジメント、学校経営 コーディネーター: 手島 利夫 (前江東区立八名川小学校校長・NPO法人日本持続発展教育推進フォーラム理事)	第3分科会 観点① 観点② ESDの本質を理解し、魅力を広く社会に伝える 児童生徒が「ジブンゴト」として取り組むESDの実践—SDGsとの関連 コーディネーター: 住田 昌治 (横浜市立日枝小学校校長)
15:40~16:40	第4分科会 観点③ ESDの実践をどう評価し、どう活かしていくか 児童生徒の変容、教師の変容、学校・地域の変容をどう明確化し、つなげるか コーディネーター: 棚橋 乾 (多摩市立連光寺小学校校長)	第5分科会 観点② アジアにおけるユネスコスクールを中心としたネットワークの展開 グローバルなESDの拠点としてのユネスコスクールの実践と教師教育 コーディネーター: (公財)ユネスコ・アジア文化センター (ACCU)	第6分科会 観点② 学校・地域社会・行政の有機的連携によるESDの実践 さまざまな連携と交流を通じた持続可能な地域づくり コーディネーター: 安田 昌則 (大牟田市教育委員会教育長)
17:00~17:35	分科会報告会 パネルディスカッション〜各分科会の成果を基に 今後のユネスコスクールの取り組みについての提言をまとめます		
17:35~17:45	ESD大賞表彰式・閉会式		

事前の参加申込



<http://www.jp-esd.org/conference2020/>

NPO法人日本持続発展教育推進フォーラムホームページ大会申込フォームよりご登録ください

【NPO法人日本持続発展教育推進フォーラムユネスコスクール全国大会事務局】

〒104-0045 東京都中央区築地 2-12-10 築地MFビル26号館 5階
Tel: 03-3545-3651 | Fax: 03-5565-4914 | E-mail: info@jp-esd.org

【文部科学省国際統括官付(日本ユネスコ国内委員会事務局)ユネスコ振興推進係】

Tel: 03-5253-4111 | E-mail: jpnatcom@mext.go.jp

参加費 無料

お申込締切

令和2年11月27日(金)

お問合せ先